静岡文化芸術大学 図書館・情報センターだより

Shizuoka University of Art and Culture Library News

発行所 静岡文化芸術大学 図書館・情報センター 〒430-8533 浜松市中区中央二丁目1番1号 TEL(053)457-6124 FAX(053)457-6125 http://www.suac.ac.jp/library/

Contents

■表紙

「大徳寺門前の文」

■図書館散歩

日本で今さらグーテンベルク 革命を考える —

文化政策学部 国際文化学科 教授 永井 敦子

本と僕

-徒然なるままに--6

デザイン学部 デザイン学科 教授 山本 一樹

■資料紹介

本学への寄附金で購入した 視聴覚資料(DVD)

について -4

■知っていますか?こんなサービス

学生購入希望

(リクエスト)

6

8 図書館ニュース



「大徳寺門前の文」平野勘兵衛尉宛 大阪城天守閣蔵

『手紙で読む千利休の生涯』同朋舎メディアプラン, 2007.12 [791.2/Se 71]

わび草庵の茶を大成させ、「茶聖」と称される茶人、千利休。今回ご紹介するのは、天正9 年(1581年)4月1日、利休が平野勘兵衛尉に宛ててしたためた、自筆の書状です。

書状の終わりに書き添えられた追而書(おってがき)には「むらさきのもんせんにて」とあり ます。紫野門前は、京都の大徳寺門前のことを意味するので、利休が大徳寺門前の屋敷に 於いて、この書状をしたためたことがわかります。

この書状を宛てた平野勘兵衛尉は、摂津国平野庄の代官で、利休に師事していました。 書状の冒頭に「思し召し寄り御状、殊に重宝の薄縁(うすべり)三十帖、持たせ給わり候」と記 されており、勘兵衛が利休に薄縁畳三十畳を送ったことへの礼状であることがわかります。 それに加えて、羽柴藤吉郎の招待で清水寺にて能を見物したことや宇治へ出掛けたこと など、他の用件や見聞したことが併せて記されており、内容は多岐にわたっています。

また、礼状ではあるのですが、「薄縁ばかり送ってきて米を添えてくれないのは気が利か ないことです」、「薄縁は二十畳ほど余りました」とも記されており、利休と勘兵衛がかなり親 しい間柄であったことがうかがえます。

書状は「貴方も上洛しなさい。宿はいつでも提供します。私の家は紫野門前で、京都の中 心からは遠くて不便だけれど静かな所です。必ず私がここに居る間に来てください。お待ち しています」と締め括られています。

参考文献

- ·『利休大事典』、淡交社、1989、「791.2/R 42]
- ・『昔の茶の湯 今の茶の湯』. 淡交社, 1985.11 [791.2/Ku 33]
- ・『手紙で読む千利休の生涯:解説』. 同朋舎メディアプラン, 2007. [791.2/Se 71]



文化政策学部 国際文化学科 教授 永井 敦子 Nagai Atsuko

本文中に登場した資料

リュシアン・フェーヴル[著]; 高橋薫[訳] 『ラブレーの宗教: 16世紀における不信仰の問題』 [950.258/R11]

リュシアン・フェーヴル[著]: 二宮敬[訳] 「フランス・ルネサンスの文明: 人間と社会の基本像」 [235.05/F 17]

トマス・モア[著]; 平井正穂[訳] 『ユートピア』 [081/I 95/R157]

渡辺一夫[編] 『エラスムス; トマス・モア』 [108/Se 22/17]

エラスムス[著]; 渡邊一夫[訳] 『痴愚神禮譜』 [081/I 95/R804]

ラブレー[作]; 渡辺一夫[訳] 『ガルガンチュワとパンタグリュエル』 (第1之書~第5之書) [953/R 11/1-5]

リュシアン・フェーヴル,アンリ=ジャン・マルタン[著] 『書物の出現』(上)(下) [020.2/F 17/1-2]

山本義隆[著] 『一六世紀文化革命』(1)(2) [402.3/Y 31/1-2]

ーシャル・マクルーハン[著]: 森常治[訳] 「グーテンベルクの銀河系: 活字人間の形成」 [361.54/Ma 21]

ヨハン・アモス・コメニウス[著]; 井ノ口淳三[訳] 『世界図絵』 [726.5/Ko 63]

メアリー・カラザース[著]; 別宮貞徳[監訳] 『記憶術と書物:中世ヨーロッパの情報文化』 [230.4/C 22]

ディドロ、ダランベール[編]: 桑原武夫[訳編] 『百科全書: 序論および代表項目』 [081/I 95/B624-1]

ピーター・バーク[著]; 井山弘幸,城戸淳[訳] 『知識の社会史 :知と情報はいかにして商品化したか』

[002/B 92]

寺田元一[著]

『[編集知]の世紀 : 一八世紀フランスにおける「市民的公共圏」と「百科全書」」 [135.3/Te 43]

三中信宏[著] 『系統樹思考の世界: すべてはツリーとともに』 [081/Ko 19/1849]

石川九楊[著] 『日本の文字: 「無声の思考」の封印を解く』 [081/C 44/999]

日本で今さらグーテンベルク革命を考える

歴史をやっていてわからないことは沢山あるのだが、今のところ最たるものは過去の人々の感覚で ある。「感じ、考える、そのしかた」の意味で「心性」と言っても良い。過去の人々を現代人の感覚で評 価する誤りについて、私にとって最初の警告となったのは、フランスの歴史家リュシアン・フェーヴルの 『ラブレーの宗教』だった。そのフェーヴルの『フランス・ルネサンスの文明』によれば、当時は「神経の 敏感でなかった時代」、都市や宮廷にも快適さなどなく、人々が「吹きっさらしにされていた」時代だと いう。だが私が当時フランスで書かれた史料を読む際に難しさを感じるのは、生活環境の違いにも増 して、中料の文体そのものというか、知見のまとめ方の違いである。

その時代に書かれた有名作品の例として、トマス・モアの『ユートピア』の翻訳の数ページ、有名な 「羊が人を喰う」という一節のあたりを、講義で紹介したところ、「読みにくかった」という感想があった。 読みにくいのは、この部分が登場人物ラファエル・ヒスロデイの語りで、ヒスロデイという名は「饒舌」を 連想させるギリシア語から来ているとおり、ことば数が多いからだろう。モアの同時代人であるエラス ムスの代表作『痴愚神礼讃』でも、痴愚女神は饒舌に語り、最後に自分でおしゃべりが過ぎたと認める 体裁を取っている。そしてラブレーの『ガルガンチュワとパンタグリュエル』と総称される一連の著作で は、飲みまくる、食べまくる、出しまくる(下ネタ失礼!)、学びまくる、しゃべりまくる。

学びまくる。ラブレーの作中人物ガルガンチュワは、パリに遊学中の息子パンタグリュエルに手紙を 送って、学問と徳を身につけよと説教をする。諸言語も自然の諸事象もすべて修めよ、ただし怪しい占 星術や魔術には手を出すな、法は哲学と結びつけて暗記せよ、医学では解剖をおこなえ、聖書はヘブ ライ語やギリシア語で読めとも言う。ルネサンスの理想は万能人であり、パンタグリュエルはそのとお り勉学に邁進したらしい。だが学問の諸領域をどのように分類し、体系化し、順序づけて学ぶのかは、 この記述からはっきりしない。大学の体制は、教養課程にあたる自由七科の上に神学・法学・医学の 三学部だが、ガルガンチュワの教えはカリキュラムをかなり逸脱している。当時は印刷術のおかげで、 ラテン語に限らない各地の言語による、大量の実際的な知識が出回り始めていた。その状況は、フェ ーヴルの共著『書物の出現』や山本義隆の『一六世紀文化革命』に詳しい。ラブレーは印刷術の恩恵 を意識しており、膨大な知識をとめどなく語る。

ラブレーが、印刷文化と印刷以前の写本文化という二つの文化の接点にいたと評したのは、マーシ ャル・マクルーハンである。彼の主著『グーテンベルクの銀河系』は、非文字社会の人間と、文字社会 あるいは印刷以降の「眼の文明」の人間との、感覚や知識の成り立ちの違いに踏み込んだ刺激的な 研究だ。かつての読書は音読であったが、我々は黙読の仕方を覚えた。印刷以降の人間は視覚的知 識を偏重する。活字は我々の記憶力を損なうのだとも言う。こうした指摘は、知識や記憶などに関する 他の研究と繋がる。メアリー・カラザースの『記憶術と書物』によれば、手書き本の時代には、読み手は 書かれたことを暗記し、反芻し、再解釈して自分のものとしていった。そのため書物には、記憶の助け になるような装飾が施され、余白や欄外に注が書き込まれたという。印刷術の時代には対照的に、装 丁が簡素化し、記憶術が後退していく。

すべてを学び覚えるという汎知的な理想は、17世紀のコメニウスらに継承され、18世紀の啓蒙思想 家にも抱かれてはいた。しかし啓蒙思想の集大成である『百科全書』には、「普遍的な知識はもはや人 間の及ぶところではない」と記される(これはピーター・バーク『知識の社会史』からの孫引きである)。 『百科全書』は寺田元一が言う「編集知」の書物である。その編集者たちは、樹形図を用いて学問領 域の分類を示しつつ、多数の執筆者たちが分担した多方面にわたる項目の説明を、領域別ではなく アルファベット順に並べた。樹形図とはマクルーハンの言う「知識の視覚による組織化」であり、百科事 典は暗記されるものではなく参照されるものになった。

印刷物が普及するのとほぼ同時代、透視図法と地図作成技術が発達した。樹形図もこの頃から盛 んに試作されてきた。樹形図を使った理解の有効性については、三中信宏の『系統樹思考の世界』に 詳しいが、まさに視覚的文化の到来である。私が研究している16世紀ルーアンの史料は、それ以前の 語り方のものを含んでいるらしい。例えば都市の区割りや主要な街路、行政機関を挙げるのに、地図 や樹形の組織図を使わず、彼らが覚えていただろう順序で、時に改行もなく列挙する。史料には口か ら出てくるまま書いたような文が並ぶ。この感覚に、どう接近すれば良いのだろうか。

マクルーハンや西洋の記憶術に関する研究を読んでいて、もう一つ理解しにくいのは、文字のアル ファベットが表音文字だという点である。日本語の漢字は表意文字で、石川九楊が「無声の思考」と言 うように、読み方がわからなくても、つまり音読できなくても、視覚で読める。いったい私は、どのような 知見のまとめ方をわかりやすいと思い、他者はどう思っているのか。そこにギャップがあるのは文字の せいか、文字文化への接し方か、文字以外の視覚情報か、視覚以外の感覚に関わっているのか?悩み つつ、また読む。講義で語る。たまに書く。



デザイン学部 デザイン学科 教授 山本 一樹 Yamamoto Kazuki

本文中に登場した資料

外村繁[著] 『濡れにぞ濡れし』 (『外村繁全集』第5巻) [918.68/To 63/5]

外村繁[著] 『澪標』 (『外村繁全集』第4巻) [918.68/To 63/4]

> 國木田獨歩[著] 『武藏野』(復刻) [918/Ki 42/41]

太宰治[著] 『斜陽/人間失格』 [918.6/Sh 61/20]

山本有三[著] 『路傍の石』

[918.68/Y 311/9]

森鴎外[著] 『舞姫』 (『鴎外全集』第1巻) [918.68/Mo 45/1]

岩田弥富[著] 『造形的修練としての素描論』

[725/197]

ブランクーシ[作]; ラドゥ・ヴァリア[著]; 小倉正史ほか[訳] 『ブランクーシ作品集』 [712.391/B 71]

ジャコモ・マンズー展カタログ編集委員会[編] 『ジャコモ・マンズー展』 [706.91/Ma 48]

> 長野裕、井尾建二[共著] 『金工の着色技法』 [756.18/N 16]

香取正彦、井尾敏雄、井伏圭介[共著] 『金工の伝統技法』 [756.1/Ka 86]

本と僕 一徒然なるままに-

昨年、古本屋とカジュアルフレンチ料理がコラボしたブックカフェでランチを食べて店を出た時の事 である。振り返ると、ガラス窓越しの展示スペースに置かれていた一冊の古本に目が留まった。外村 繁著『濡れにぞ濡れし』。手に取って奥付を見ると、昭和36年発行、定価300円。僕の名付け親の著書 である。僕は昭和32年生まれで、外村は昭和36年7月に亡くなっているので、当然の事ながら僕には 外村の記憶は無いが、僕の父が外村のご子息と親交があり、僕の名前を付けてくれるように頼んだら しい。外村繁は東京帝国大学(現東京大学)を卒業後、小説家を目指し、第一回芥川賞の候補になり、 野間文芸賞などを受賞したものの、60歳を前に亡くなっている。生前はかなり貧乏だったようで、母の 話だと「貰った賞金で壊れていた玄関をやっと直した」こともあったらしい。ブックカフェの店長に聞く と売値¥300。50年前と同じ値段で購入して帰って来た。外村は代表作の『澪標』 (みおつくし)も含め て、少年の性の目覚めを題材にしたエッセイのような作品が多く、今の若者が読むような本では無い が、いくつかの賞を貰っていることを考えると、ある意味、戦後間もない日本の世相を映していたのだ ろう。これが僕と本、作家との最初の接点である。

本は好きである。本が無い生活なんて考えられない。しかし、読書家か、と言われると、諸兄に叱ら れそうだ。とはいえ、物心付いた頃には本を読むようになっていた。

幼少時に住んでいた三鷹は、都内と言ってもまだまだ雑木林が残る閑静な場所で、国木田独歩の 『武蔵野』をそのままにしたようなところだった。『武蔵野』を初めて読んだときには、作家というのは上 手く表現するものだなぁ!と思ったのを覚えている。そんな雑木林の中でクワガタを追いかけて幼少 時代を過ごしたが、身体が弱かった僕は、三鷹駅から玉川上水沿いを少し東に歩いたところの医院に 通っていた。その斜め前の「むらさき橋」は『人間失格』を書いた太宰治が入水自殺をしたところであ る。小学生低学年だった僕は、まだ太宰治を読むことは無く、その先にある三鷹市の青少年文庫に通 っていた。この建物は『路傍の石』を書いた山本有三の旧私邸で、木造2階建ての瀟洒な洋館風建物 だった。小学生の僕は、本を読むためというより、この建物が醸し出す雰囲気に浸ることが好きで通っ ていた。当時の本当の目的地は、玉川上水沿いをもう少し先に歩いたところの井之頭自然文化園の 中にある、彫刻家北村西望(きたむらせいぼう)のアトリエを開放した資料館だった。北村西望は長崎 の平和の像を作った日本を代表する彫刻家で、井之頭自然文化園の中には、その長崎の平和の像の 1/1の石膏原形が置かれている。長崎では青空の下、台座の上に置かれ、遥か見上げるように設置 されているが、ここでは建物の中、床上に直に置かれ、目の前にその巨体を見る事が出来る。それは 体験した者でしか味わえない迫力があり、子供心に恐怖心が入り混じった感動を覚え、見るたびにド キドキしていた。

ちなみに、太宰治の墓は、太宰の遺志で、三鷹駅南口から少し歩いた禅林寺にあり、『舞姫』を書い た森鴎外と対面するように立っている。また、今は井之頭自然公園の南端にジブリ美術館も建ってい るので、三鷹駅から吉祥寺までの間の散策はお勧めである。

その後、中学高校と自転車通学になり、本を読む時間は減って行った。再び本を読むようになった のは浪人してからで、東京藝大に学生として、その後助手として上野に通った20数年間、行き帰りの 雷車は読書タイムになった。

そんな中で印象に残っているものは、浪人時代に手に入れた『素描論』という本である。これは東京 藝大の先生が著わした本で、中には究極のようなデッサンの数々やデッサンに対する姿勢が紹介さ れ、アートの世界に足を踏み入れたばかりの僕に素描ーデッサン修行の行きつく先を指し示してくれ た。最後のページはクレーの「天使のデッサン」で締めくくられ、アートの世界の奥深さを実感させられ る。アートを志す身にとってはバイブルのような一冊である。故あって今は手元に無く、残念で仕方が ない。出版元に「藝大出版会」と書かれていたのを覚えていたので再び手に入れようとしたが、当時 はそんな出版会は存在しないと一蹴された。

車中の読書タイムには、無節操に様々な分野の本を次々に読んでいた。そんな中でもどうしても手 に入れたくなったのは彫刻家「コンスタンチン・ブランクーシ」と「ジャコモ・マンズー」の作品写真集だ った。両冊とも洋書で、本に一万円以上を出したのは、これが最初だと思う。両氏の作品の魅力は僕 がここに書く事では無いと思われるが、同じ道を模索している身としては貴重な指針となる写真集だ った。それは40年たった今も研究室の棚に鎮座している。

現在はアート関係の書籍や技法書などが増え、中でも『金工の着色技法』と『金工の伝統技法』と いう技法書を手にすることが多い。そこには、有史以来、先人たちが工夫を凝らして代々伝えてきた造 形技法や仕上げ法(着色方法)が紹介されており、それらを自分の作品に生かせないか挑戦している ところである。

本学への寄附金で購入した視聴覚資料(DVD)について

静岡文化芸術大学は、株式会社アルバイトタイムス(本社:東京都千代田区、http://www.atimes.co.jp/)より、教育研究活動 に活用する目的で百万円の寄附を受けました。貴重な寄附金を広く学生のために役立てるべく、本学ではこれを図書館・ 情報センターの資料整備に充てることとしました。

寄附金で購入する資料について検討した結果、通常の予算では購入の難しい視聴覚資料(DVD)の充実を図ることとし、5 ページに記載した計180枚のDVDを選定し、購入しました。学術的・専門的な資料から学生に親しみやすいものまで、幅 広く購入することが出来ました。

頂戴した寄附金で購入したDVDは、本学の学生をはじめとする利用者の閲覧に供し、学習・教育研究活動に活用させて いただきます。株式会社アルバイトタイムスの関係者の皆様のご厚意に深く感謝申し上げます。このたびは本学ならびに 本学学生に格段のご配慮をいただき、まことにありがとうございました。

《今回購入したDVD》



寄附金で購入したDVDのご紹介

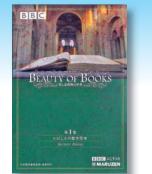


BBC世界の建築遺産 バイリンガル版(全8巻)

制作:BBC(英国放送協会)/提供:BBC Active/日本総代理店:丸善株式会社 [520.2/B 29/1-8]

建築家で歴史家のダン・クルックシャン(Dan Cruickshank)が、プレゼンターとし て世界32か所の著名な建築物や都市を巡り、時代や文化を越えて人々を魅了し続 ける建築の真実に迫ります。普段は見ることのできない建物内部や実際の建物づく りの体験など、貴重な映像も多数収録されています。

第1巻 華麗なる建物たち(Pleasure) 第2巻 美しき芸術(Beauty) 第3巻 夢のかたち(Dreams) 第4巻 権力の証(Power) 第6巻 死と向き合う(Death) 第5巻 出会い(Connection) 第7巻 悲しみを乗り越えて(Disaster) 第8巻 楽園(Paradise)



BBC Beauty of Books~美しき書物の世界~ 日本語字幕版(全4巻)

制作:BBC(英国放送協会)/提供:BBC Active/日本総代理店:丸善株式会社 [020.2/B 29/1-4]

イギリスの図書館に所蔵されている貴重な書物を取り上げ、制作の背景や当時の 世界観、書物が与えた影響などについて、美しい映像とともに紹介しています。最 古の聖書から現代の小説まで、人と書物の歴史を辿ります。日本語字幕版の監修は、 書物史や中世イギリス文学が専門の髙宮利行氏が担当されています。

第1巻 いにしえの聖書写本(Ancient Bibles)

第2巻 華麗なる中世の傑作(Medieval Masterpieces)

第3巻 不思議な絵本の世界(Illustrated wonderlands)

第4巻 社会を変えたペーパーバック・デザイン(Paperback writer)

寄附金で購入したDVD一覧

No.	請求記号	資料名		
1	020.2/B 29/1-4	BBC Beauty of Books〜美しき書物の世界〜全4巻		
2	069.633/D 15/1-3	NHK スペシャル 知られざる大英博物館 DVD-BOX 全3枚セット		
3	290.2/F 66	NHK スペシャル 世界遺産 富士山 ~水めぐる神秘~		
4	290.38/B 31/1-4	BBC Beauty of Maps 〜美しき古地図の世界〜全4巻		
5	366.29/N 71/1	平成若者仕事図鑑 ウェブデザイナー より多くの人に見てほしい		
6	366.29/N 71/2	平成若者仕事図鑑 電車運転士 安全に、快適に		
7	366.29/N 71/3	平成若者仕事図鑑 宇宙開発技術者 地球の外に"きぼう"あり		
8	366.29/N 71/4	平成若者仕事図鑑 臨床検査技師 体の声を聴け		
9	366.29/N 71/5	平成若者仕事図鑑 中学校・英語教師 Yes, you can!		
10	366.29/N 71/6	平成若者仕事図鑑 ケアマネジャー 人生を支えたい		
11	366.29/N 71/7	平成若者仕事図鑑 刑事"逮捕"までの長き道のり		
12	366.29/N 71/8	平成若者仕事図鑑 グランドスタッフ 笑顔で定時運航!		
13	366.29/N 71/9	平成若者仕事図鑑 商社マン 儲かるしくみ つくります		
14	366.29/N 71/10	平成若者仕事図鑑 客室乗務員 笑顔でフライト支えます		
15	366.29/N 71/11	平成若者仕事図鑑 学校司書 本の魅力を伝えたい		
16	366.29/N 71/12	平成若者仕事図鑑 農業サラリーマン ハッピー・米(マイ)・ライフ		
17	366.29/N 71/13	平成若者仕事図鑑 航空整備士 わずかな異常も見逃さない		
18	366.29/N 71/14	平成若者仕事図鑑 気象予報士 めざせ!的中率100%		
19	366.29/N 71/15	平成若者仕事図鑑 幼稚園教諭 みんな大好き		
20	366.29/N 71/16	平成若者仕事図鑑 小児科医 -小さな命を守りたい-		
21	366.29/N 71/17	平成若者仕事図鑑 消防官 - 24時間守ります-		
22	366.29/N 71/18	平成若者仕事図鑑 薬剤師 - 心にも効く薬を届けたい-		
23	366.29/N 71/19	平成若者仕事図鑑 ホテル料理人 -この一皿にすべてを-		
24	366.29/N 71/20	平成若者仕事図鑑 介護職員 一お年寄りの力を引き出したいー		
25	366.29/N 71/21	平成若者仕事図鑑 市役所職員 - "おいしい"街に来ませんか?-		
26	366.29/N 71/22	平成若者仕事図鑑 救急救命士 -早く!的確に!-		
27	366.29/N 71/23	平成若者仕事図鑑 美容師 - "あなたらしさ"を美しくしたい-		
28	366.29/N 71/24	平成若者仕事図鑑 パティシエ -ケーキの向こうに笑顔が見たい-		
29	366.29/N 71/25	平成若者仕事図鑑 大工 -ピシッと木を組み合わせたい-		
30	366.29/N 71/26	平成若者仕事図鑑 保育士 -私は子育てのパートナー-		
31	366.29/N 71/27	平成若者仕事図鑑 警察官 -今日、僕は街角で-		
32	366.29/N 71/28	平成若者仕事図鑑 プログラマー 一誰でも使えるシステムを作れ-		
33	366.29/N 71/29	平成若者仕事図鑑 レスキュー隊員 一命をつなぐチームワークー		
34	366.29/N 71/30	平成若者仕事図鑑 声優 - この声でチャンスをつかみたい! -		
35	366.29/P 97/1-10	プロフェッショナル 仕事の流儀 第1期 DVD-BOX(全10枚セット)		
36	366.29/P 97/11-20	プロフェッショナル 仕事の流儀 第2期 DVD-BOX(全10枚セット)		
37	366.29/P 97/21-30	プロフェッショナル 仕事の流儀 第3期 DVD-BOX(全10枚セット)		
38	366.29/P 97/31-40	プロフェッショナル 仕事の流儀 第4期 DVD-BOX(全10枚セット)		
39	366.29/P 97/41-50	プロフェッショナル 仕事の流儀 第5期 DVD-BOX(全10枚セット)		
40	366.29/P 97/51-60	プロフェッショナル 仕事の流儀 第6期 DVD-BOX(全10枚セット)		
41	366.29/P 97/61-65	プロフェッショナル 仕事の流儀 第7期 DVD-BOX(全5枚セット)		
42	366.29/P 97/66-75	プロフェッショナル 仕事の流儀 第8期 DVD-BOX(全10枚セット)		
43	366.29/P 97/76-85	プロフェッショナル 仕事の流儀 第9期 DVD-BOX(全10枚セット)		
44	366.29/P 97/86-90	プロフェッショナル 仕事の流儀 第 10期 DVD-BOX(全5枚セット)		
45	366.29/P 97/91-95	プロフェッショナル 仕事の流儀 第 11期 DVD-BOX(全 5枚セット)		
46	366.29/P 97/特	プロフェッショナル 仕事の流儀 特別編 映画監督 宮崎駿の仕事		
47	369.31/Sh 95/1-6	証言記録 東日本大震災 DVD-BOX1(全6枚セット)		
48	369.31/Sh 95/7-12	証言記録 東日本大震災 DVD-BOX2(全6枚セット)		
49	369.31/Sh 95/13-18	証言記録 東日本大震災 DVD-BOX3(全6枚セット)		
50	369.31/Sh 95/19-24	証言記録 東日本大震災 DVD-BOX4(全6枚セット)		
51	369.31/Sh 95/25-30	証言記録 東日本大震災 DVD-BOX5(全6枚セット)		
52	400/B 31/1-3	BBC Beauty of Diagrams~美しき図表の世界~全3巻		
	520.2/B 29/1-8	BBC 世界の建築遺産 バイリンガル版 全8巻		
53	320.2/D 23/ 1-0			

(合計:180枚)

知っていますか?こんなサービス

学生購入希望(リクエスト)

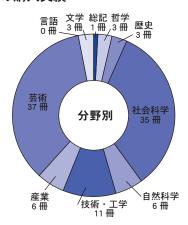
図書館・情報センターを利用していて、「読みたい本があるけど所蔵されていない」「こんな本を置いてほしい」「卒業制 作に必要な本があるけど、個人では高価で買えない」などといったことはありませんか?

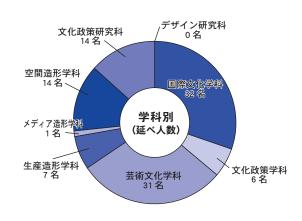
そのような時は、学生購入希望(リクエスト)を活用してください。購入希望図書の内容や予算等を検討のうえ、必要と認 められれば購入し、センター内に所蔵します。学生購入希望を申込するときは、カウンター前の掲示板にある「購入希望図 書申込書(3枚綴)」に必要事項(図書の情報など)を記入して、カウンターに提出してください。購入希望図書が利用可能に なりましたら、メール(SUACメール)にてご連絡します。

★学生購入希望(リクエスト)について

- ・学生購入希望は、本学の学生を対象とするサービスです。
- ・平成26年度は7ページ掲載の105冊を購入しました。今年度は6月末迄の3か月間で72冊の購入が承認されています。
- ・絶版や品切となっている図書、CDやDVDなどの視聴覚資料も申込可能ですが、購入できないこともあります。
- ・雑誌・漫画類および1点が5万円以上の高額図書を除きます。
- ・既にセンター内に所蔵している図書は購入できません。
- その他、学生購入希望の申込についてわからないことがありましたら、カウンターでご相談ください。

■平成26年度の購入実績





学生購入希望(リクエスト)で購入した図書のご紹介

『イルカがほほ笑む日』

リチャード・オバリー キース・クールバーン[著] 夏川道子,糸永光子[訳] TBS ブリタニカ, 1994.9 [489.6/O 11]



『イルカがほほ笑む日』は、イルカ解放活動家のリチャード・オバリーに関する書 籍です。彼が、日本でも人気を博したテレビ番組「わんぱくフリッパー」における イルカの調教師であった時期の話から、調教師を辞めイルカの解放活動家になった 経緯、彼のイルカに対する考え等が綴られています。

私がこの書籍を読むに至ったのには、私の研究テーマが捕鯨問題における反捕鯨 思想の言説についてであり、オバリーという人物は反捕鯨思想にも大いに影響を持 つイルカの言説を作り上げるのに重要な役割を果たした人物の一人であると考えた ことがあります。オバリーは先述の通り、イルカ言説において大いに重要なテレビ 番組「わんぱくフリッパー」のイルカ調教師であり、私が彼に注目した一番の理由 もそこにあります。

オバリーとイルカ達との触れ合いの描写から、私たちが考えているような「イルカ」 という賢く優しい、人間に対していつでも平和的で友好的な動物は、メデイア等に よって作り上げられたイルカ像が大いに影響しているというようなことを考えるこ とが出来、また、オバリーが開放活動を始めた頃の人々のイルカ認識がどのような ものであったか、オバリーは何を正しいと思い、信じているのか、そのような事を 読み取ることで、得られたものは多かったように感じます。

この書籍を閲読する際に重要なことは、慎重な評価と判断をするべく批判的に読 むことだと思います。書籍から読み取れる、人間が作り上げたイルカ像と本当のイ ルカの姿や、時として狂信的にも感じられるオバリーのイルカに関する主張等につ いて考えることで、現在のイルカに関する認識や鯨類への環境運動を考えることの 手助けとなるように思います。

なぜ人々はイルカやクジラといった動物を特別な眼差しで捉え、それらに関する 言説について当たり前のように受け入れたのか。なぜ人々はイルカやクジラが保護 されるべきであると考えているのか、そして、そのような主張の根拠はどこにある のか。これらを考えるきっかけとして、おすすめ出来る一冊です。

【大学院 文化政策研究科 2年 水野 李保】

購入図書一覧

請求記号	書名	請求記号	書名
021.4/Sa 85	デザインの授業:目で見て学ぶデザインの構成術	526.689/R 25	Relaxing spaces : spa, hot spring, resort hotel, ryokan(ショップデザインシリーズ)
143/R 62	文化的営みとしての発達:個人、世代、コミュニティ	527.8/U 11	香港ルーフトップ
164/C 14/1	千の顔をもつ英雄 上	529/Sa 22	The private world of Yves Saint Laurent & Pierre Bergé
164/C 14/2	千の顔をもつ英雄 下	547.483/Sa 85	フラットデザインの基本ルール:Webクリエイティブ&アプリの新しい考え方。
281.04/Mo 45	断髪のモダンガール:42人の大正快女伝	589.2/Sa 22	Yves Saint Laurent : The beginning of a legend 1936~2000
289.3/Sa 22	イヴ・サンローランへの手紙	592.7/Ma 54	丸林さんちの机の上の小さな家具帖(丸林さんちの手づくり家具帖:3)
289.3/W 57	メリー・ウェルズ物語: 年収1億円の美人社長		生活農業論:現代日本のヒトと「食と農」
311.3/H 87	戦後の右翼勢力 増補	664.9/Ka 86	<u></u>
311.3/Ma 81	思想としての右翼:新装版	673.98/Sc 8	スターバックス再生物語:つながりを育む経営
311.6/I 32	日本の右翼: 新装版	674.7/F 92	│ プロのフライヤーレイアウト:映画・アート・音楽・演劇のデザインアイデア
316.88/H 41	反ユダヤ主義を美術で読む	675.3/Mi 96	センスは知識からはじまる
317.3/H 46	国・地方自治体の非正規職員	675/Ta 67	リレーションシップのマネジメント
317.3/Ka 48	非正規公務員	701.1/R 74	│ │ロスコ芸術家のリアリティ:美術論集
317.74/I 85	踊ってはいけない国で、踊り続けるために:風営法問題と社会の変え方	702.01/D 73	
318/Ku 92	自治体国際政策論:自治体国際事務の理論と実践	706.9/Ko 49	描かれた江戸:企画展示
319.1053/J 57	アメリカと日本	706.921/F 82	幽霊・妖怪画大全集:美と恐怖とユーモア
319.8/Ki 22	国際安全保障論:戦争と平和、そして人間の安全保障の軌跡	706.921/H 64	浮世絵の美: 平木コレクションの名品
319.8/O 55	平和ワークにおける芸術アプローチの可能性	706.921/Ko 51	大浮世絵展: 国際浮世絵学会創立50周年記念
319.8/Si 2	国境なきアーティスト(寺子屋新書)	708.7/Sa 22	The Yves Saint Laurent Pierre Bergé collection : the sale of the century
336/E 59	ざっくりわかる企業経営のレくみ(日経文庫)	709.1/Ki 24	アートプロジェクト:芸術と共創する社会
338.18/Ky 8	新・メシの食える経済学:お金に恵まれる人生への手引き	709.1/N 92	文化政策の展開:アーツ・マネジメントと創造都市
361.65/H 51/1	平成の右翼: 198団体一覧 第1集	721.025/Ku 72	江戸名所図屏風を読む(角川選書)
361.65/H 87	最新右翼辞典	721.8/Su96	江戸図屏風
361.65/Sh 12	右翼・民族派事典	721.8/Ts 64	血の晩餐: 大蘇芳年の芸術 [本体]
-	新右翼: 民族派の歴史と現在 改訂増補版		血の晩餐: 大蘇芳年の芸術 別冊
361.65/Su 96	利石翼: 氏族派の歴史と現在 以引指補版 右翼: 活動と団体 改訂版	721.8/Ts 64/別	血の吹食: 八麻ガキの云帆 が冊 絵画論を超えて(芸術学叢書)
361.65/Ta 29		723.07/0 73	神話・伝説とおとぎ話:ヨーロッパの図像
361.65/U 98	右翼の潮流 補訂 モダンガール(コレクション・モダン都市文化:16)	723.3/U 76	舞台裏のドガ(美の再発見シリーズ)
361.78/Ko 79/4	ダンスホール(コレクション・モダン都市文化:04)	723.35/D 53 723.35/D 53	
	歴史・思想・構造(叢書カースト制度と被差別民:第1巻)	723.35/D 53	キリコ回想録
362.25/So 63/1	西欧近代との出会い(叢書カースト制度と被差別民:第1巻)	726.101/G 87	マンガのシステム:コマはなぜ物語になるのか
362.25/So 63/2 362.25/So 63/3	解放の思想と運動(叢書カースト制度と被差別民:第3巻)	726.101/G 87	無惨絵: 江戸昭和競作 英名二十八衆句 Bloody ukiyo-e in 1866&1988
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	,	
362.25/So 63/4	暮らしと経済(叢書カースト制度と被差別民:第4巻)	726.5/U 76	おされたこと
		726.6/G 67	おぞましい二人
366.38/Mu 43	大正期の職業婦人	726.6/U 76	おとぎ話の古書案内
368.66/Mi 61	欺術:史上最強のハッカーが明かす禁断の技法	727.8/E 45	Typographic systems: 美しい文字レイアウト、8つのシステム
368.82/1 55	日本の右翼(ちくま文庫)	748/0 28	目のまえのつづき
370.4/O 38	子どもが自立できる教育(小学館文庫)	748/P 38	Still life
371.5/Y 31	EUにおける中国系移民の教育エスノグラフィ	754.9/J 11	Folding techniques for designers : from sheet to form
372.22/Ky 1	少年宫教育史(中华人民共和国教育专题史丛书)	767.7/To 21	名古屋の童謡運動史
375.76/Y 59	中国当代学校音乐教育文献:1949-1995 新版	767.8/A 65	│隣の嵐くん : カリスマなき時代の偶像 ├─────────────────────────────
375.76/Y 59	中国当代学校音乐教育文选:1949-1995 新版	769/Ko 12	舞踊論の視角
480.9/Sa 75	恐怖の環境テロリスト(新潮新書)	778.09/E 37	映画館 (ミニシアター) のつくり方
489.6/Mu 62	イルカ・クジラ学: イルカとクジラの謎に挑む	778.77/Ku 78	The art of Tangled
489.6/Mu 62	イルカの認知科学:異種間コミュニケーションへの挑戦	780.69/F 68	国際政治とオリンピック
489.6/Mu 62	ケトスの知恵: イルカとクジラのサイエンス	799.3/N 14	にっぽんダンス物語:「交際術」の輸入者たち
489.6/Mu 62	鯨類学(東海大学自然科学叢書)	799.3/N 14	社交ダンスと日本人
489.6/O 11	イルカがほほ笑む日	799.3/Ta 33	アルゼンチンのタンゴダンス
515/D 57	橋の形を読み解く:橋の構造や用途を理解するための実用的な入門書	799.3/Ta 33	タンゴダンスのアルゼンチン
516.24/D 65	鉄道橋のデザインガイド:ドイツ鉄道の美の設計哲学	913.6/Sh 96	札幌アンダーソング
525.18/E 59	スケッチで学ぶ名ディテール:遠藤勝勧が実測した有名建築の「寸法」	914.6/H 52	瓦礫の中から言葉を:わたしの「死者」へ(NHK出版新書)
			1
526.68/N 15	コンパクト&コンフォートホテル設計論	953.7/C 13	本当の話

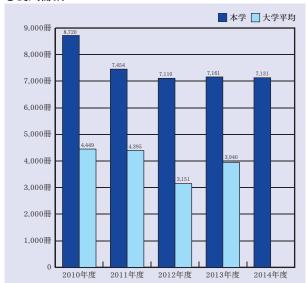
図書館ニュース

図書館・情報センターの蔵書数および利用状況

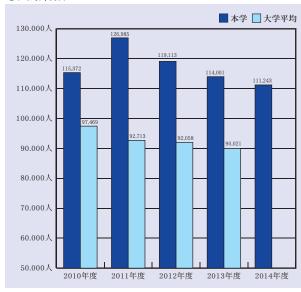
◎蔵書冊数



◎受入冊数



◎入館者数



◎館外貸出冊数



※大学平均は、日本図書館協会図書館調査事業委員会[編]『日本の図書館:統計と名簿』より算出

◎蔵書

館内の狭隘化に伴い実施している除籍のため、図書館・情報センターの蔵書冊数は、一昨年度とほぼ同じ約23万冊で した。また、昨年度の受入冊数は、ここ数年の実績とほぼ同じで、約7千冊でした。

◎閲覧

昨年度の図書館・情報センター入館者数は一昨年度と比べて微減でしたが、貸出冊数は微増しました。学生1人あた りの年間貸出冊数は約20冊で、全国の大学図書館の平均を大きく上回り、高水準を維持しました。

編集後記

本誌6ページでも紹介しましたが、学生購入希望(リクエスト)の受付件数が好調です。今年度は3か月あまりで、 早くも昨年度1年間の購入冊数に迫る勢いです。関心の高さに嬉しくなる一方、購入希望の申込がある分野は所 蔵が少ないというサインでもあることから、リクエストは蔵書を充実させる際の貴重な資料として活用しています。 (直)